2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014年1月<mark>25</mark>日作成)

小委員会名	建築計画技術小委員会		主 査 名:吉村 英祐 就任年月:2012年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (設計計画運営委員会)		委員長名 : 菊地 成朋 主 査 名 : 吉村 英祐
設 置 期 間	2012年 4月 ~ 2014年 3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・2012 年度: 建築計画の学理体系、設計計画の方法・知識を整備する。 ・2013 年度: ①建築計画と社会システム(建築基準法・都市計画法・景観法・建 築士法等の法制度、性能等の基準・標準)との関係について提言する。②研究 と実践をリンクする様々なツールや仕組みを探求する。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:あり 主査:吉村英祐(大阪工業大学) 幹事:岸本達也(慶應義塾大学)、岡本和彦(東京大学) 委員:大月敏雄(東京大学)、大野隆造(東京工業大学)、加藤彰一(三重大学)、郷田桃代(東京理科大学)、近角真一(集工舎建築都市デザイン研究所)、千葉政継(アークス計画研究所)、那須 聖(東京工業大学)、野口秀世(久米設計)、本間 健太郎(東京大学)、門内輝行(京都大学)		
設置 WG (WG 名:目的)			
2013 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:無	

項目	自己評価			
委員会開催数	5回(①7/29 ②メール委員会 ③10/16 ④1/28 ほか随時メール会議を開催)			
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)				
講習会				
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画				
大会研究集会				
対外的意見表明・パ ブリックコメント等				
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 建築計画の学理体系と社会システムの齟齬について具体例をもとに幅広く議論し、ほぼ所期の成果を達成した。 2. シンポジウム・研究会の開催:2014年7月開催の企画案をまとめた。			
委員会活動の問題点 ・課題	1. 建築計画技術が対象とする課題が刻々と変化するため、迅速に対応して企画をまとめる組織的な取り組みが必要である。 2. 対象が多岐にわたるため、明確な方向性を打ち出す必要がある。			